

梶谷家文書目録

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考
1	元龜4年3月25日	(河野牛福宛行状)	(河野)牛福	梶谷新蔵丞	状1	法量27.8cm×43.0cm
2	5月11日	(河野通直(牛福)感状)	(河野)通直	鍛冶谷中務丞	状1	法量26.6cm×42.5cm
3	孟夏上澣	(一条兼定宛行状)	(一条)兼定	鍛冶屋中務丞	状1	法量43.2cm×52.0cm
4	3月21日	(河野通直(牛福)感状)	(河野)通直	梶谷中務少輔	状1	法量26.7cm×41.7cm
5	享保3年正月26日	奉指上由緒書之覚	梶谷儀兵衛	桜(田)数馬	状1	法量縦33.8cm
6	享保6年霜月	奉差上由緒書之覚	梶谷儀兵衛	今泉造酒左衛門 ・稲井甚太左衛門	状1	法量縦28.7cm
7	宝曆9年霜月	萬覚帳	景久		豎1	法量22.0cm×10.8cm
8	安永5年菊月17日	(大洲新谷村名并古高郡郷書分)	兵頭大三郎徳隣		横1	法量28.8cm×19.0cm、 虫損
9		(河野牛福宛行状写)	(河野)牛福	梶谷新蔵丞	状1	法量34.6cm×48.4cm、 元龜4年3月25日
10		(河野通直(牛福)感状写)	(河野)通直	鍛冶谷中務丞	状1	法量34.5cm×48.4cm、 5月11日
11		(河野通直(牛福)感状写)	(河野)通直	梶谷中務少輔	状1	法量34.7cm×48.6cm、 3月21日
12	巳12月	乍恐奉差上口上覚	梶谷組組頭 市治郎	庄屋 野田耕蔵	状1	法量16.2cm×43.2cm
13	申8月	(疱瘡麻疹水痘病人看病人二丸長福様 御座所江罷出様達)			状1	法量17.0cm×93.4cm
14	2月27日	(梶谷左佐去秋己来病氣二付小頭与惣 兵衛忞喜内養子願承知之件)	老中	御徒支配中	状1	法量16.8cm×71.5cm
15		(梶谷家系図)			状1	法量縦25.0cm、前後欠
16		梶谷姓一統系伝			状1	法量縦20.5cm
17		高森城遺蹟写			状1	法量縦21.8cm
18		(「宇和旧記(萩森殿)」平地村写)			状1	法量28.0cm×38.1cm

葛西家文書目録

A 知行宛行状

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	寛永5年6月10日	知行所書付之事(兼近・大内村に三百石百石加増宛行)	伊達秀宗	葛西九兵衛	状1	包紙	1
2	万治元年11月15日	[知行宛行状](高百石宛行)	伊達宗利	葛西九兵衛	状1	包紙	2
3	万治3年1月11日	[知行宛行状](高百石加増)	伊達宗利	葛西九兵衛	状1	包紙	3
4	元禄8年8月13日	[知行宛行状](高式百石宛行)	伊達宗賛	葛西九兵衛	状1	包紙	4
5	正徳2年4月23日	[知行宛行状](新知高百石宛行)	伊達村年	葛西源七郎	状1	包紙	5
6	享保6年11月16日	[知行宛行状](高百石宛行)	伊達村年	葛西源七郎	状1	包紙	6
7	元文5年9月7日	[知行宛行状](加増五拾石都合百五拾石)	伊達村候	葛西一平	状1	包紙	7
8	寛保3年8月13日	[知行宛行状](高百五拾石宛行)	伊達村候	葛西一平	状1	包紙	8
9	宝暦7年5月2日	[知行宛行状](父一平家督高百五拾石宛行)	伊達村候	葛西源七	状1	包紙	9
10	寛政7年8月10日	[知行宛行状](高百五拾石宛行)	伊達村壽	葛西三郎大夫	状1	包紙	10
11	寛政10年2月10日	[知行宛行状](父三郎大夫隠居家督高百五拾石宛行)	伊達村壽	葛西一平	状1	包紙	11
12	文政3年12月22日	[知行宛行状](父一平遺跡高百五拾石宛行)	伊達村壽	葛西亀六	状1	包紙	12
13	文政8年8月10日	[知行宛行状](高百五拾石宛行)	伊達宗紀	葛西三郎大夫	状1	包紙	13
14	弘化2年8月13日	[知行宛行状](高百五拾石宛行)	伊達宗城	葛西三郎	状1	包紙	14
15	安政2年5月2日	[知行宛行状](父一平隠居家督高百五拾石宛行)	伊達宗城	葛西一平	状1	包紙	15
16	安政6年10月朔日	[知行宛行状](高百五拾石宛行)	伊達宗徳	葛西一平	状1	包紙	16
17		知行所書付之事写(兼近・大内村に三百石百石加増宛行)	伊達秀宗	葛西九兵衛	状1	寛永5年6月10日	17
18		[知行宛行状写](高百石宛行)	伊達宗利	葛西九兵衛	状1	万治元年11月15日	18
19		[知行宛行状写](高百石加増)	伊達宗利	葛西九兵衛	状1	万治3年1月11日	19
20		[知行宛行状写](高式百石宛行)	伊達宗賛	葛西九兵衛	状1	元禄8年8月13日	20
21		[知行宛行状写](新知高百石宛行)	伊達村年	葛西源七郎	状1	正徳2年4月23日	21
22		[知行宛行状写](高百石宛行)	伊達村年	葛西源七郎	状1	享保6年11月16日	22
23		[知行宛行状写](加増五拾石都合百五拾石)	伊達村候	葛西一平	状1	元文5年9月7日	23
24		[知行宛行状写](高百五拾石宛行)	伊達村候	葛西一平	状1	寛保3年8月13日	24
25		[知行宛行状写](父一平家督高百五拾石宛行)	伊達村候	葛西源七	状1	宝暦7年5月2日	25
26		[知行宛行状写](高百五拾石宛行)	伊達村壽	葛西三郎大夫	状1	寛政7年8月10日	26
27		[知行宛行状写](父三郎大夫隠居家督高百五拾石宛行)	伊達村壽	葛西一平	状1	寛政10年2月10日	27
28		[知行宛行状写](父三郎大夫隠居家督高百五拾石宛行)	伊達村壽	葛西一平	状1	寛政10年2月10日	28
29		[知行宛行状写](父一平遺跡高百五拾石宛行)	伊達村壽	葛西亀六	状1	文政3年12月22日	29
30		[知行宛行状写](高百五拾石宛行)	伊達宗紀	葛西三郎大夫	状1	文政8年8月10日	30
31		[知行宛行状写](父一平隠居家督高百五拾石宛行)	伊達宗城	葛西一平	状1	安政2年5月2日	31
32		秀宗公御判物(包紙)			状1		32
33		秀宗公御判物(包紙)			状1		33
34		宗利公御判物(包紙)			状1		34
35		宗利公御判物(包紙)			状1		35
36		宗利公御判物(包紙)			状1		36
37		宗利公御判物(包紙)			状1		37
38		宗賛公御判物(包紙)			状1		38
39		宗賛公御判物(包紙)			状1		39
40		村年公御判物(包紙)			状1		40
41		村年公御判物(包紙)			状1		41
42		村年公御判物(包紙)			状1		42
43		村年公御判物(包紙)			状1		43
44		村候公御判物(包紙)			状1		44
45		村候公御判物(包紙)			状1		45
46		村候公御判物(包紙)			状1		46
47		村候公御判物(包紙)			状1		47
48		村候公御判物(包紙)			状1		48
49		村候公御判物(包紙)			状1		49
50		村寿公御判物(包紙)			状1		50
51		村寿公御判物(包紙)			状1		51
52		村寿公御判物(包紙)			状1		52
53		村寿公御判物(包紙)			状1		53
54		村寿公御判物(包紙)			状1		54
55		村寿公御判物(包紙)			状1		55
56		前大屋形様御判物(包紙)			状1		56
57		宗紀公御判物(包紙)			状1		57

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
58		大屋形様御判物 (包紙)			状1		58
59		宗城公御判物 (包紙)			状1		59
60		大屋形様御判物 (包紙)			状1		60
61		宗徳公御判物 (包紙)			状1		61
62		秀宗公御判物写 (包紙)			状1		62
63		宗利公御判物写 (包紙)			状1		63
64		宗利公御判物写 (包紙)			状1		64
65		宗昭公御判物写 (包紙)			状1		65
66		御判物写 (包紙)			状1		66

B 判物改

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	甲子(延享元カ) 年4月21日	覚(歴代御判物)	葛西一平	山崎衛守	状1		68
2	(村候の代)	(御判物改に付覚)			状1	当御代(村候)まで	67
3	寛政7年6月29日	覚(歴代御判物)	葛西三郎大夫	三輪清助	状1		69
4	寛政7年6月29日	(御当代村寿公御初入判物改に付差出候判物覚)			状1		70
5	寛政7年6月29日	覚(歴代御判物)	葛西三郎大夫	三輪清助	状1	包紙	71
6	(文政8)7月1日	覚(歴代御判物)	葛西三郎大夫	徳弘石見	状1	包紙	72
7	(文政8カ)7月21日	覚(歴代御判物)	葛西三郎大夫		状1		73
8	(文政8カ)	(判物差出候に付覚)			状1	前欠	74
9	弘化2年7月1日	覚(歴代御判物)	葛西三郎	岡野助右衛門	状1	包紙	75
10	(弘化2年)7月17日	覚(歴代御判物)	葛西一平	山崎隠岐	状1	宗城まで	77
11	(弘化2年7月)	覚(歴代御判物)	葛西三郎		状1	宗城まで	76
12	(安政6カ)8月8日	覚(歴代御判物)	葛西一平		状1	宗城まで、包紙	78
13	9月11日	(正徳二年四月廿三日新知百石御判物頂戴不仕届)	葛西源七郎	鈴木治大夫・梶田又兵衛	状1		80
14		覚(歴代御判物不調法申出)			状1	後欠	79
15		御判物書付差上候控(包紙)			状1	寛政7年3月24日	146

C 藩主書状

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	正月5日	(年頭嘉儀礼状)	伊達村候	葛西三郎大夫	状1		81
2	正月5日	(年頭嘉儀礼状)	伊達村候	葛西一平	状1		82
3	正月5日	(凍解祝礼状)	伊達村候	葛西一平	状1		83
4	正月5日	(凍解祝礼状)	伊達村候	葛西一平	状1	包紙	84
5	正月5日	(年頭嘉儀礼状)	伊達村候	葛西一平	状1		85
6	正月5日	(凍解祝礼状)	伊達村候	葛西一平	状1		86
7	正月5日	(年頭嘉儀礼状)	伊達宗紀	葛西三郎大夫	状1		87
8	正月5日	(年頭嘉儀礼状)	伊達宗紀	葛西三郎大夫	状1		88

D 由緒書

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	元禄8年12月15日	由緒書	葛西九兵衛	小原三左衛門・鈴木治大夫	状1		89
2	享保6年11月6日	(由緒書)	葛西源七郎	鈴木治大夫他1名	状1	包紙	90
3	明和2年6月	由緒書	葛西源七	大和田隼人他1名	状1	包紙	91
4	明和2年6月	名元覚	葛西源七		状1		101
5	文化3年5月	由緒書	葛西一平	吉見長左衛門他1名	状1	包紙	92
6	寅(文化3)年5月	覚(由緒書差出候に付)	葛西一平重嘉		状1		97
7	文化3年5月	名元覚	葛西一平		状1		102
8	弘化3年3月	由緒書	葛西三郎	望月助兵衛他1名	状1		93
9	10月6日	奉願口上之覚(近年積氣指発難儀に付御旗奉行御免願)	葛西三郎大夫	須藤段右衛門他1名	状1		98
10		(由緒書)			状3	前後欠	94
11		(葛西家歴代由緒書)			綴1		95
12		(葛西家歴代由緒書)			綴1		96
13		奉願口上之覚(当春以来持病之疾発難儀に付隠居悴亀六家督相統願)	葛西一平		状1		99
14		奉願口上之覚(当春以来持病之疾発難儀に付隠居悴亀六家督相統願)	葛西一平		状1		100
15		由緒書(包紙)	葛西源七		状1		141
16		由緒書(包紙)	葛西一平		状1		142
17		(先祖名元覚)			状1	前欠	103

E 葛西家

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	元禄6年2月	(葛西城略図)			状2		104

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
2	天明3年	(葛西氏元祖書付)			状1		105
3	寛政6年中秋	系図書(葛西家)	葛西重嘉		状1		106
4	寛政11年初秋	系図書	葛西重嘉		状1		107
5	文化14年	覚(伊達秀宗家来)			状1		108
6	5月4日	(私方家伝に付書状)	武田仁右衛門	葛西一平	状1	包紙	124
7		平姓葛西氏譜			状1		109
8		先祖統紙			状1		110
9		武州西葛西領洪江村西光寺縁起書抜			豎1		111
10		葛西姓由書写			横1		112
11		(仙台葛西氏書付)			状1		113
12		(葛西三郎清重に付覚)			状1		114
13		(上千葉村普賢寺葛西家墓所覚)			状1		115
14		(葛西郡洪江村長乙山西光寺葛西清重公墓所覚)			状1		116
15		(葛西清重他没年戒名覚)			状1		117
16		(葛西三郎に付覚)			状1		118
17		葛西旧跡之事	義似		状2	虫損	119
18		(葛西三郎晴胤に付覚)			状1		120
19		(葛西三郎清重に付覚)			状1		121
20		(葛西家系図)			状1	前欠、破損	122
21		(葛西家系図)			状1		123
22		(武田家略系図)			状1		125
23		(山田家略系図)			状1		126
24		(山内久右衛門忠清法名等覚)			状1		127
25		(伊達宗清、晴胤に付覚)			状1		128
26		平姓葛西氏			卷子1		153
27		伊達御系図 從鎌足公至政宗公			卷子1	糊はずれ	154

F 武 芸

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	文化12年7月吉日	高麗流八條家之目録	角田幸右衛門勝応	大内金十郎	卷子1		148
2	弘化3年正月吉日	(弓道免状)	梯島勇馬	葛西一平	卷子1	前欠	150
3	弘化4年11月25日	田宮流切紙	鈴木和大夫直賢	葛西一平	卷子1		151
4	嘉永7年	英名録			小横2		155
5	安政2年6月5日	(葛西辰三九州剣術修行に付往来手形)	伊達遠江守内桜田佐渡守茂	国々所々番所	状1	包紙	130
6	安政3年3月吉日	真神陰流剣術免状	加藤田平八郎	葛西辰三	卷子1	糊はずれ	149
7	安政5年3月26日	(葛西辰三諸国剣術修行に付往来手形)	伊達遠江守内松根図書	国々所々番所	状1	包紙	131
8	安政5年3月	(宇和島藩中葛西辰三武芸修練のため諸国通歴に付往来手形)	伊達遠江守菩提所大隆寺観名	諸国名利諸執事	状1	包紙	132
9	文久3年5月26日	誓紙之巻			卷子1	糊はずれ	152

G その他

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	天保11年10月	(御仕成相改様之写)			状1		129
2	明治8年10月14日	証(五兩借用)	土佐高知県下高知水通町式丁目土族高崎芳宣	葛西清約	状1		134
3	亥年8月	(金三円受取)	菊池	葛西	状1	富田五十作奥書	135
4	亥年旧12月	記(無尽出金九拾七銭受取)	小原忠寛	葛西清約	状1		136
5		(宇和島藩士名前覚)			状1		133
6		(権茸他覚)			状1		137
7		(金八拾円祝儀包紙)	葛西清約		状1		138
8		(葛西清約不足金覚)			状1		139
9		(人名覚)			状1		140
10		覚(包紙)	葛西源七郎		状1		143
11		覚(包紙)	葛西三郎大夫		状1		144
12		覚(包紙)			状1		145
13		覚(包紙)			状2		147

H 写 真 他

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	慶応4年7月	(葛西辰三写真)			写真1	木箱入	158
2	(明治初)	(人物写真)			写真1	木箱入	160
3	(明治初)	(人物集合写真)			写真1		161
4	明治35年7月14日	(葛西辰三写真)			写真1		159
5		(葛西一平袖印)			1		156
6		(葛西辰三所用扇)			1		157

武田家文書目録

A 知行宛行状・判物改

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	延宝2年6月19日	[知行宛行状](父仁右衛門跡目高貳百石)	伊達宗利	武田大吉	状1	包紙2	1-11
2	元禄10年8月14日	[知行宛行状](養父惣左衛門隠居家督高貳百石)	伊達宗賢	武田源太兵衛	状1	包紙2	1-9
3	享保4年11月28日	[知行宛行状](加増五拾石都合百五拾石)	伊達村年	武田逸八郎	状1	包紙2	1-10
4	享保6年11月16日	[知行宛行状](高百五拾石)	伊達村年	武田逸八郎	状1		1-4
5	寛保3年8月13日	[知行宛行状](高百五拾石)	伊達村候	武田逸八郎	状1	包紙2	1-12
6	寛延4年9月27日	[知行宛行状](父逸八郎隠居家督高百五拾石)	伊達村候	武田惣左衛門	状1	包紙2	1-7
7	宝暦9年6月16日	[知行宛行状](旧知百五拾石高直百八拾四石式斗)	伊達村候	武田惣左衛門	状1		1-15
8	明和2年10月7日	[知行宛行状](父惣右衛門家督高百八拾四石式斗)	伊達村候	武田矢治馬	状1	包紙2	1-5
9	安永2年9月27日	[知行宛行状](父逸八郎家督高百四拾七石三斗六升)	伊達村候	武田常之進	状1	包紙	1-8
10	寛政7年8月10日	[知行宛行状](高百四拾七石三斗六升)	伊達村壽	武田源之允	状1	破損、包紙	1-14
11	文化5年4月7日	[知行宛行状](父源之允遺跡高百四拾七石三斗六升)	伊達村壽	武田仁右衛門	状1	包紙2	1-3
12	文政8年8月10日	[知行宛行状](高百四拾七石三斗六升)	伊達宗紀	武田仁右衛門	状1	破損、包紙	1-16
13	弘化2年8月13日	[知行宛行状](高百八拾四石式斗)	伊達宗城	武田仁右衛門	状1	包紙2、包紙破損	1-13
14	7月17日	覚(歴代御判物)	武田仁右衛門	山崎隠岐	状1		3-22
15		御印判書通 武田仁右衛門(包紙)			状1		1-17

B 由緒・家

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	明和2年6月	由緒書(父逸八郎享保六年書上候以後)	武田惣左衛門	大和田隼人・岡野助左衛門	状1	包紙	1-20
2	明和2年	名元覚	武田惣左衛門		状1		1-19
3	安永2年9月	武田信順勤書	武田常之進		堅1	内題「勤方控」	2-6
4	文化3年5月	名元覚	武田源之允		状1		1-29
5	(文政12年7月13日)	(役方深切相勤候に付進席山下與右衛門上席仰付書)		武田仁右衛門	状1	1-30~33包紙一括	1-31
6	(文政13年6月4日)	(御内用にて上坂掛合向行届出精に付本知の内三拾六石八斗四升御加恩仰付書)		武田仁右衛門	状1	包紙	1-34
7	(文政13年6月4日)	(御内用にて上坂掛合向行届出精に付本知の内三拾六石八斗四升御加恩仰付書)		武田仁右衛門	状1	1-30~33包紙一括	1-32
8	卯(天保2)年5月11日	[書状](当地借財之件出精に付)	(伊達宗紀)	武田仁右衛門	状1	包紙	1-18
9	(天保2年8月17日)	(元ノ役仰付書)	(伊達宗紀)	武田仁右衛門	状1	1-30~33包紙一括	1-33
10	(天保4年10月17日)	(役料米拾五俵にて郡奉行元ノ兼帯仰付書)	(伊達宗紀)	武田仁右衛門	状1	1-30~33包紙一括	1-30
11	弘化3年3月1日	由緒書(父源之允文化三寅年書上候以後)	武田仁右衛門		堅1	破損	3-14
12	明治4年6月2日	勤書控	五拾八歳武田出		堅1		1-1
13	(明治4年)6月	(隠居申付書)	藩廳	武田出		1-22~24包紙一括	1-22
14	辛未(明治4年)6月	(家督相続申付書)	藩廳	武田賢治郎	状1	1-22~24包紙一括	1-23
15	(明治4年)6月	(家督相続申付俸米五拾俵差遣書)	藩廳	武田賢治郎	状1	1-22~24包紙一括	1-24
16	1月5日	(年頭嘉儀札状)	伊達宗城	武田伊豆	状1	包紙	1-26
17	12月	奉願口上覚(役方御免隠居俸仁右衛門相続願)	武田伊豆	武田治部太夫	状1		1-21
18		武田信玄公先祖由来			状1		1-25
19		(諸願書認方に付覚)			状1		1-27
20		(武田家由緒書)	武田逸八郎	鈴木治太夫	状1		1-6
21		武田系図			堅1		2-1
22		過去帖			折本1		2-3
23		當家年代記 全			堅1		2-4
24		武田信成勤書			堅1		2-5
25		御法名附并墓所図			小横1		2-7
26		代々勤書 寿信より信行迄 全			堅1	内題「官祿諸用控全」	2-8
27		明和文化由緒書控 全			堅1		2-9
28		武田家傳艸稿 全			堅1		3-13
29		歴譜(武田仁右衛門信成、武田仁右衛門信義、武田信賢)			小横1		3-3
30		(宇和島藩廳官位表)			状1	3-3の挿入文書	3-4

C 役職

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1		(御宮仕手控)			小横 1		3-1
2		(御内用手控)			小横 1		3-10
3		(郷村手控)			小横 1	虫損	3-11
4		(異国船防禦一件他手控)			小横 1		3-2
5		郡奉行控			小横 1		3-5
6		本御條目			小横 1	虫損	3-6
7		(諸事手控)			小横 1	虫損	3-7
8		(准御條目)			小横 1		3-8
9		(聞書手控)			小横 1		3-9

D 戦時日誌

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	(明治27年)	(日清戦争従軍日誌)			冊 1		3-18
2	(明治27年)	(日清戦争従軍日誌)			冊 1		3-21
3	明治28年10月31日	(西南戦争日清戦争他従軍日誌)	陸軍歩兵少佐従六位勲四等功四級武田信賢		冊 1		3-15
4	(明治37年)	日露戦役日誌			冊 1		3-17
5	(明治37年)	(日露戦争従軍日誌)			冊 1		3-20
6	明治37年	日露戦役経歴書	武田信賢		冊 1		3-19
7	明治41年3月5日	明治三十七八年ノ役日露従軍記	陸軍歩兵少佐正六位勲四等功四級武田信賢		冊 1		3-16

E その他

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	享保5年5月	神道蛸臂草 乾坤	燈傳照和尚		豎 2	包紙	2-10
2	明治31年	(武田信賢関係届書等綴)			綴 1		3-25
3	3月13日	(去年頼越候義に付書簡)	晦巖	武田仁右衛門	状 1	包紙	3-23
4		(刀值段)			状 1		3-12
5		(入籍届)			状 1		1-37
6		(袋)			袋 1	袋のみ	1-36
7		賀詩二章 (包紙)	安藤新介・安藤勝太郎		状 1		1-35
8		(碑文)			状 1		1-2
9		田村平一郎略伝			豎 1		2-2
10		(軍人集合写真)	廣嶋水月斎写		写真 1		3-24
11		扶植会大意	發起人土居逸史 他7名		状 1		1-28

八原家文書目録

A 御用日記

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	明和5年5月	子歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1	破損	1
2	明和6年正月吉日	丑歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		2
3	明和7年正月吉日	寅歳御用日記	津和地詰八原佐野右衛門		豎1		3
4	明和8年正月	卯歳御用日記	津和地詰八原佐野右衛門		豎1		4
5	明和9年正月	辰歳御用日記	津和地詰八原佐野右衛門		豎1		5
6	安永2年正月	巳歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1	綴紐ハズレ	6
7	安永3年正月	午歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		7
8	安永4年正月	未歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		8
9	安永5年正月	申歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		9
10	安永6年正月	酉歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		10
11	安永7年正月	戌歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		11
12	安永8年正月	亥歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		12
13	安永9年正月	子歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		13
14	安永10年正月	丑歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		14
15	天明2年正月	寅歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		15
16	天明4年正月	辰歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		16
17	天明5年正月	巳歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		17
18	天明6年正月	午歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		18
19	天明8年正月	申歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		19
20	寛政3年正月	亥歳御(用日記)			豎1	表紙破損	20
21	寛政5年正月	丑歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		21
22	寛政6年正月	寅歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		22
23	寛政7年正月	卯歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		23
24	寛政9年正月	巳歳御用日記	八原佐野右衛門		豎1		24
25	寛政10年正月	午歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		25
26	寛政11年正月	未歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		26
27	寛政12年正月	庚申歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		27
28	寛政13年正月	辛酉年御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		28
29	享和2年正月	壬戌歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		29
30	享和3年正月	癸亥歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		30
31	享和4年正月	子歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		31
32	文化2年正月	乙丑歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		32
33	文化3年正月	丙寅歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		33
34	文化4年正月	丁卯歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		34
35	文化5年正月	辰歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		35
36	文化6年正月	巳歳御用日記	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		36
37	文化7年正月	午歳御用日記	八原隼太		豎1		37
38	文化8年正月	未歳御用日記	八原隼太		豎1		38
39	文化9年正月	申歳御用日記	八原隼太		豎1		39
40	文化10年正月	酉歳御用日記	八原隼太		豎1		40
41	文化11年正月吉日	戌歳御用日記	八原隼太		豎1		41
42	文化12年正月	亥歳御用日記	八原隼太		豎1		42
43	文化13年正月	子歳御用日記	八原隼太		豎1	綴紐ハズレ	43
44	文化15年正月	寅歳御用日記	八原隼太		豎1		44
45	文政2年正月	卯歳御用日記	八原隼太		豎1		45
46	文政4年正月	巳歳御用日記	八原儀左衛門		豎1		46
47	文政5年正月	午歳御用日記	八原儀左衛門		豎1		47
48	文政6年正月	未歳御用日記	八原儀左衛門		豎1		48
49	文政7年正月	申歳御用日記	八原儀左衛門		豎1		49
50	文政8年正月	酉歳御用日記	八原儀左衛門		豎1		50
51	文政9年正月	戌歳御用日記	八原儀左衛門 ・八原團藏		豎1		51
52	文政10年正月	亥歳御用日記	八原儀左衛門 ・八原團藏		豎1		52

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
53	文政11年正月	子歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原（團蔵）		豎 1		53
54	文政12年正月	丑歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		54
55	文政13年正月	寅歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原（團蔵）		豎 1		55
56	天保2年正月	卯歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		56
57	天保3年正月	辰歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		57
58	天保4年正月	巳歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		58
59	天保6年正月	未歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		59
60	天保7年正月	申歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1	表紙破損	60
61	天保(9)年正月	戌歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1	破損	61
62	天保10年正月	亥歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		62
63	天保11年正月	子歳御用日記他	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1	破損	63
64	天保12年正月	丑歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		64
65	天保13年正月	寅歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		65
66	天保13年7月	寅歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		66
67	天保14年正月	卯歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		67
68	天保14年7月	卯歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		68
69	(天保14年8月)	(卯歳御用日記)	(八原儀左衛門・ 八原團蔵)		豎 1		69
70	天保15年正月	辰歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		70
71	弘化2年正月	巳歳御用日記	八原儀左衛門・ 八原團蔵		豎 1		71
72	弘化4年正月	未歳御用日記	八原團蔵・八原 熊之進		豎 1		72
73	嘉永2年正月	酉歳御用日記	八原團蔵・八原 熊之進		豎 1		73
74	(嘉永3年正月)	(戌歳御用日記)	(八原團蔵・八原 熊之進)		豎 1	表紙欠	74
75	嘉永4年正月	亥歳御用日記	八原團蔵・八原 熊之進		豎 1		75
76	嘉永5年正月	子歳御用日記	八原團蔵・八原 熊之進		豎 1		76
77	嘉永6年正月	丑歳御用日記	八原熊之進		豎 1		77
78	安政2年正月吉日	卯歳御用日記	八原熊之進		豎 1		78
79	安政2年正月	辰歳御用日記			豎 1	勤功書裏書	79
80	安政3年正月	辰歳御用日記			豎 1		80
81	安政4年正月	諸御用日記	八原熊之進		豎 1		81
82	文久4年正月	子歳御用日記	八原熊之進		豎 1		82
83	元治2年正月吉祥日	丑歳御用日記	八原熊之進・八 原高次郎		豎 1		83
84	慶応3年正月	卯歳御用日記	八原高次郎		豎 1		84
85	慶応4年正月	(辰歳御用日記)	八原隼太		豎 1	開封不能	85
86		(御用日記)			豎 1	開封不能	86
87		(御用日記)			豎 1	表紙欠	87
88		(御用日記断簡)			状 3		88

B 公儀巡検

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	宝永6年7月26日	公儀御役人長崎江御通船之節使者勤之覚	八原儀左衛門		横 1		89
2	享保2年5月18日	中津御城御引渡上使様江当表御馳走覚書			横 1		90
3	延享3年2月4日	豊前・豊後・四国迄御巡見并九州御巡見帳	八原佐之右衛門		横 1		91
4	天明9年正月	四国九州公料御巡見御用扣	八原佐之右衛門		豎 1	開封不能	92
5	文化2年2月	御目附様御用控	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎 1		93
6	文化2年4月	測量方御役人御用控	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎 1		94

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
7	安政2年9月	公儀御役人御下御用扣	八原熊之進		豎1		95
8	安政2年11月	昇平丸御帰府御用日記			豎1		96
9	安政3年4月	公儀御目附御登御用扣	八原熊之進		豎1		97
10	安政4年10月	長崎ヨリ御帰府之御目附其外御役人添御見分御用日記	八原熊之進		豎1		98
11	明治2年正月	御巡察使御用控 第弍	八原隼太		豎1		99
12	(寅)	(公儀御目附対州江御下に付御用日記)			豎1		100
13	巳11月	(御使者并御用伺の節小早使用許可願)	八原團藏		豎1		101
14	巳11月	(御使者并御用伺の節小早使用許可願)	八原團藏		豎1		102

C 異国人漂流

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	明和5年10月	紀州熊野浦江漂着異国人御用記録	八原佐野右衛門		豎1	虫損	103
2	安永9年7月	房州胡美浦へ漂着南京人一件御用控	八原佐野右衛門		豎1		104
3	寛政2年3月	土州江漂着南京人御用控	八原佐之右衛門		豎1		105
4	寛政8年10月	丙辰歳奥州江漂着異国人御用控	八原佐之右衛門		豎1		106
5	享和元年2月	紀州遠州江漂着夷国人御用控	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		107
6	享和元年4月	紀州漂着之異国人通船之節所々御仕構	八原佐之右衛門		豎1		108
7	文化4年5月	下総国江漂着之南京人御用控	八原佐野右衛門 ・八原隼太		豎1		109
8	文化6年2月	土州江漂着之江南船御用控	八原佐野右衛門		豎1		110
9	文化13年3月	伊豆国江漂着南京人御用控	八原隼太		豎1		111
10	文政4年2月	□(紀)州江漂着異国人御用控	八原儀左衛門		豎1		112
11	文政9年3月	遠州江漂着之異国人御用控	八原儀左衛門		豎1		113
12	安政2年2月	紀州田曾浦江漂着之異国人御用日記			豎1		114
13	安政2年2月	紀州江漂着之異国人御用控・土州江漂着之江南船一件扣	八原熊之進		豎1		115

D その他

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	明和2年	明和二酉歳ヨリ同九辰年迄諸御用扣	八原儀左衛門		豎1	破損大、開封不能	117
2	安永8～文化元年	国尊御當代様御在□中萬覚書	八原佐之右衛門		豎1	綴紐ハズレ、破損大、開封不能	116
3	天明4年	(松平大膳大夫当年御入国之風聞に付返書覚)			横1	虫損	118
4	天明8年6月	御書出写	宮野村		豎1		119
5	天保5年9月	郡中御條目	福頼		豎1		120
6	天保5年9月	郡中御條目 二	福頼		豎1		121
7	天保5年9月	郡中御條目 三	福頼		豎1		122
8	天保5年9月	(郡中御條目 四)	福頼		豎1		123
9	正月吉祥日	□(安)永弍年以来□□覚書			横1	破損大、開封不能	124
10	3月	(諸国人別改方之儀に付触書)			状1		125
11	3月	(江戸江出居候在方之もの帰国の御沙汰に付触書)			状1		126
12	4月	(無宿并悪党取締に付触書)			状1		127
13	4月	(朱并朱墨共朱座之外江戸京大坂奈良堺仲売差止に付触書)			状1		128
14		阿部伊勢守殿御渡口上之覚(沿海警衛手当向之儀に付)			状1		129
15		唐物抜荷御吟味ニ付撰州兵庫津逗留中日記			横1	破損大、開封不能	130
16		(狂歌)			小横1		131

市川家文書目録

A 船手関係

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	嘉永3年6月下旬	江戸直廻船覚帳	伊藤岩之助		小横1		1-5
2	嘉永3年7月2日	船法	伊藤氏		小横1		1-6
3	嘉永5年5月1日	三津濱ヨリ長崎迄湊々之控			小横1		1-8
4	嘉永5年5月1日	(赤間関ヨリ長崎迄絵図)	伊藤氏		舖1		2-10
5	嘉永5年5月上旬	西国筋船路記	伊藤岩之助		小横1		1-1
6	嘉永5年5月	所々針筋	伊藤岩之祐		小横1		1-7
7	嘉永6年6月11日	人馬駄賃控	伊藤岩之助		小横1		2-13
8	嘉永5年6月下旬	内豊後絵図	伊藤岩之助		舖1		2-9
9	嘉永7年6月下旬	四季日和相伝之事	伊藤氏		小横1		1-9
10	嘉永7年6月	三津濱ヨリ大坂迄沖絵図 四冊之内	伊藤岩之助所持		舖1		2-4
11	嘉永7年6月	蒲荊ヨリ三津濱迄絵図 四冊之内	伊藤岩之助所持		舖1		2-6
12	嘉永7年6月	阿洲路ヨリ紀州路迄絵図 四冊之内	伊藤岩之介所持		舖1		2-5
13	嘉永7年6月	阿伏兎ヨリ蒲荊迄絵図 四冊之内	伊藤岩之助所持		舖1		2-3
14	安政5年3月中旬	元メ御用場極印相役勤前并諸用控	伊藤岩之助		小横1		2-2
15	安政6年3月	大坂在番諸用控	伊藤岩之助		小横1		2-1
16	文久2年10月18日	御前様和光院様若御前様松山御引越御迎御用海陸伏見大坂日記	伊藤岩之助		小横1		2-14
17	明治2年7月3日	上筋諸邦汐路湊々見覚控	伊藤岩之助		小横1		1-20
18	明治3年2月	賑中別日記	川口御番所		豎1		4-5
19	明治4年9月	浦手形口上書 (和気郡新濱村石崎庄十郎船天昌丸紀州浦神浦沖にて難船に付)			状1	一部破損	4-6
20	明治5年3月17日	旧縣御船手御組入役替并加増等御組勤切帳之外シ也	伊藤岩五郎所持		小横1		1-12
21	明治6年1月	(旧船手方士族編入歎願書)	大原彦六他34名		仮綴1		3-29
22		紀州地ヨリ江戸マデ海上絵図	伊藤		舖1		2-7
23		(芝居小屋図)			状1		4-16
24		海上記	伊藤岩之助		小横1		1-4
25		(松山藩歴代藩主名・蒸気船合図)			綴1		1-2
26		(赤間関ヨリ長崎迄絵図)			舖1		2-11
27		長州下之関ヨリ肥前長崎迄海上絵図	伊藤岩之助		舖1		2-8

B 家

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	嘉永5年9月	諸事控并毎年味噌醤油仕込之覚	伊藤氏		小横1		1-19
2	安政4年12月	御切米取之覚	伊藤岩之助		横1		2-16
3	慶応3年1月	諸用控	伊藤岩之助		舖1		2-12
4	明治4年8月	御改革後御一新二而諸事御下ヶ渡控帳			小横1	表紙破損	1-10
5	明治6年9月7日	(初代伊藤岩五郎扶持米覚)			状1		3-27
6	明治8年1月17日	(家禄奉還願及び奉還金請取証)			仮綴1		4-25
7	明治8年1月23日	証 (明治七年分家禄の税上納)	第六大区十五小区広町八番屋敷士族夏井長	区長	状1		3-26
8	明治8年1月	(家禄之義に付諸覚)			綴1		3-31
9	明治8年1月	家禄奉還之儀二付願 (小荒物商資本金として六ヶ年分家禄奉還願)	第六大区六十小区広町士族夏井長		状1		3-30
10	明治8年1月	御用物控帳			横1		1-11
11	明治8年3月18日	(六拾四小区組頭申付書)	第六大区区长	市川愛太郎	状1		4-10
12	(明治)8年4月26日	(柳町十三番伍長・組人名簿)	愛媛縣第六大区六十五小区		状1		4-24
13	明治8年5月9日	(家禄之内代金渡之分受取方伊藤岩五郎に委任状)	第六大区六十五小区広町八番屋敷夏井長		綴1		3-28
14	明治10年6月7日	(六十五小区議事役撰挙任命書)	愛媛縣第十三大区六十五小区戸長	伊藤岩五郎	状1	付紙あり	4-22
15	明治13年5月28日	(栄町議員撰挙任命書)	和気郡三津市街戸長	市川愛太郎	状1		4-8
16	明治23年12月20日	(職務勲励ニ付慰勞トシテ金五拾銭給与)	通信省	三津濱郵便局集配人伊藤友三郎	状1		1-15
17	明治24年1月	一類内住居番区控	伊藤所持		小横1		1-3
18	明治24年12月26日	(職務勲励ニ付手当トシテ金七拾五銭給与)	松山郵便電信局	三津濱郵便電信局集配人伊藤友三郎	状1		1-14
19	明治26年8月25日	(役場に出頭依頼書)	和気郡三津濱町役場	伊藤岩五郎	状1		4-21
20	明治38年7月15日	(伊藤勇夫ノ後見人後見監督人選任ノ為メ親族会招集決定書)	松山区裁判所判事脇屋富一他1名	愛媛縣温泉郡三津濱町大字久宝町夏井政次郎他2名	状1		1-13

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
21	明治41年6月	領収証 (厳島神社建築寄附金)	三津濱氏社惣代 石崎平八郎	伊藤友三郎	状 1		2-23
22	大正8年7月10日	(葉書)	尾崎一夫	市川源次郎	葉書 1		3-5
23	壬申年3月15日	(只今口上呼)			状 1		4-11
24		(大坂借米取引出精相勤候に付褒美として半紙下付)	市川愛太郎		状 1		4-9
25		(帯刀船卒申付書)	市川愛太郎		状 1		4-12
26		(年賀状)	森律子	市川源次郎	葉書 1		4-38

C 歌護会

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	大正7年4月24日	(二女宣子様結婚の節祝詞頂戴に付礼状)	久松家扶	歌護会	状 1		3-13
2	大正7年5月23日	(宣子様結婚の節の厚意の答礼として鶴の子餅料金五千疋贈呈)	久松家御別邸詰	歌護会	状 1		3-15
3	大正8年4月23日	(三男定謙死去の節御厚情に付礼状)	伯爵久松定謨		葉書 1		3-10
4	大正9年8月	(今般進級祝詞頂戴に付礼状)	陸軍中将伯爵久松定謨		葉書 1		3-19
5	大正11年7月	(暑中見舞)	伯爵久松定謨		葉書 1		3-17
6	大正12年3月20日	(来ル四月五日一番町別邸ニ於テ園遊会開催ニ付通知)	伯爵久松定謨・同貞子	市川源次郎	葉書 1		3-18
7	大正13年7月	(暑中見舞)	伯爵久松定謨		葉書 1		3-16
8	大正15年11月9日	(先般嫡孫誕生の節の芳情に付礼状)	久松家扶	歌護会	状 1		3-12
9	昭和4年11月27日	(四男宗孝奥方女子出生純子と命名に付通知)	久松家扶	三津歌護会	状 1		3-11
10	昭和7年1月6日	(久松定武様ノ御渡航御出発ノ際ノ御見送御辞退)	一番町久松家扶	三津歌護会長青木有光	葉書 1		3-4
11	昭和11年2月27日	(日野梅三郎久松家家職採用に付通知)	松山市一番町伯爵久松家家扶	三津歌護会長青木有光	葉書 1		3-6
12	昭和41年11月30日	御船手名簿 慶応三卯年三月改之			冊 1		3-2
13	(昭和43年1月)	お船手資料	原暢夫編		冊 1		3-1
14	8年4月1日	(書簡)	松山一番町久松家々扶	松山市柳町市川源次郎	封筒 1	封筒のみ	3-14
15	9年5月14日	(書簡)	松山一番町久松家扶	青木有光	封筒 1	封筒のみ	3-9
16	6月6日	(寛裕院様御薨去の節の御供物に付礼状)	久松家別軒詰	歌護会	状 1		3-8
17	7月4日	(父死去の際の贈物に付礼状)	藤野準	三津歌護会	状 1		3-7
18		香奠	久松家		包紙 1		3-23
19		三津濱歌護会臨時財産申告書	三津濱歌護会会計市川源次郎		状 1		3-3
20		齋料	久松家		包紙 1		3-22
21		齋料	久松家		包紙 1		3-24
22		御菓子料	久松家		包紙 1		3-20
23		引物料	久松家	市川源次郎	包紙 1		3-21
24		(久松定謨名刺)			名刺 4		3-25

D 典籍・その他

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
1	寛政12年3月吉日	増字百倍早引節用集	江戸本石町二丁目西村源六他3名		冊 1		4-46
2	天保6年	(手習本)	綿屋森平		折本 1		4-37
3	弘化4年3月	四聲字林集韻	江府書林山城屋佐兵衛他7名		冊 1	墨書「御船手」「御番所」	4-45
4	弘化年間	弘化新刻三世相小鑑	地本書肆日本橋茅場町松本屋茂助梓		冊 1	墨書「嘉永三戌年於江戸調之」	4-31
5	嘉永3年初春	日用重宝大坂橋づくし	大坂谷町平野町北へ入松屋弥兵衛板		状 1		4-19
6	安政3年6月吉日	(三津夷子市大相撲番付)			状 1		4-26
7	万延元年	大全早引節用集	版元堺筋金田町象牙屋治郎兵衛他2名		冊 1	墨書「市川愛次郎所持」「文久三亥年三月中旬調之」	4-44
8	明治11年12月20日	西国巡礼三十三所観音靈験記	編輯東京府下浅草区松本喜三郎、出版人坂府下西区田中文次郎		状 1	墨書「道後八幡宮ニ而生人形」	4-29
9	明治20年8月	伊豫國和氣温泉久米浮穴伊豫郡園基組合相撲			状 1	下部破損	4-17
10	明治23年2月11日	海南新聞第三千七百〇四號附録(帝國議會仮議事堂平面図)	海南新聞社		状 1	一部破損	4-7

番号	年 代	標 題	作 成	宛 名	形態数量	備 考	整理番号
11	明治25年 3月3日	(道頓堀浪花座芝居摺物)	大阪市南区劇場 番付製造人玉置 番附店版		状 1		4-42
12	明治25年	真誠講			小横 1		4-30
13	明治26年 1月24日	(海軍三等兵曹相良亀造結婚願免許)			状 1		4-23
14	大正12年 9月14日	東京震災画報 (大阪毎日新聞社第一萬 四千四百六十八號附録)	大阪毎日新聞社		新聞 1		4-15
15	大正16年 1月1日	日本鳥瞰中国四国大図絵 (大阪毎日新 聞社第一萬五千六百六拾八號附録)	大阪毎日新聞社		状 1		4-18
16	昭和 2年 9月17日	歴代御陵巡拜図絵 (昭和三年毎日年鑑 附録)	大阪毎日新聞社		状 1		4-20
17	申年12月17日	(質札)			状 1		2-22
18		(浮世絵)			状 1		4-34
19		(浮世絵)	豊廣画		状 1		4-32
20		庭訓往来			豎 1		4-39
21		忠兵衛意気地ニせまつて被封金女を連 て故郷にさまよふ			状 1		4-36
22		万曆早操	柳町伊藤所持		卷子 1		1-17
23		洛急方千金方拔書・同食養生心得			綴 1		4-27
24		(変体平仮名一覽)			状 1		4-28
25		浄瑠璃太夫出語之図			状 1		4-35
26		(西日本現代風景)			冊 1		4-14
27		新板四季仮名往来			豎 1		4-41
28		(富士図)	正水		状 1		4-33
29		三津濱権現			状 1		4-43
30		(川柳)			状 1		1-18
31		(兵庫左界他商家番付)			状 1	上下破損	4-13
32		(七福神錦絵)			状 1		4-3
33		詩歌集			小横 1		2-15
34		(日光東照宮錦絵)			状 5		4-2
35		色紙			状 1	色紙入付属	1-16
36		人名尽・曾我状	萬五郎自筆也、 伊藤岩五郎実父 也		豎 1		2-17
37		(漢詩・和歌)			状 8		2-24
38		(祝句)	其然		状 1		4-4
39		諸色上書	伊藤万五郎自筆、 岩五郎実父也		豎 1		2-20
40		堪忍赦			豎 1		2-21
41		(版画)	応需		状 1		4-1
42		今川	旧泉町嶋屋喜三 左衛門親類豊蔵 自筆		豎 1		2-19
43		手本 (名頭)	上田藤八自筆	伊藤豊女	豎 1		4-40
44		嶋原状	旧泉町嶋屋喜三 左衛門親類豊蔵 自筆、岩五郎師 書		豎 1		2-18